

夢を追い、空翔ける

令和4年4月27日（水）埼玉県立戸田翔陽高等学校 学校通信第2号

☆誰ひとり取り残さない戸田翔陽高校☆



少人数学級&ICTの推進

授業が始まり、2週間が経ちました。

本校では少人数学級編制とICTの活用により、生徒の学習状況を把握しながら、各先生方がきめ細やかな授業を展開しています。

先生との距離が近いので、生徒たちも先生と積極的に対話をしながら授業に参加しています。生徒どうしはもちろんのこと、先生とも対話を重ねることで、生徒たちはとても楽しそうに学んでいます。

また、新型コロナウイルス感染症に対応した授業保障についても、Google Classroom など、ICTの活用を推進しています。



ひとりで抱え込まないで。いつでも待っているよ。

本校には、養護教諭のいる保健室以外に、カウンセリングルームがあり、教育相談のスタッフが毎日常駐しています。本校の教育相談スタッフには、教育相談員2名、スクールカウンセラー1名、スクールソーシャルワーカー1名を配置していて、充実した教育相談体制をとっています。

カウンセリングルームのスタッフは、生徒ひとりひとりの悩みや問題を一緒に考え、毎日の生活をより楽しく充実して過ごせるようにお手伝いいたします。生徒の相談はもちろんのこと、保護者の相談にも対応しています。詳しくは学校までご連絡ください。



We are all friends!

多文化共生室がスタートしました。多文化共生室では、外国籍の生徒など、日本語が苦手な生徒のために、2名の多文化共生推進員が日本語を丁寧に教えてくれます。基本的なレベルから、進学や就職に必要なN2以上のレベルにも対応しています。

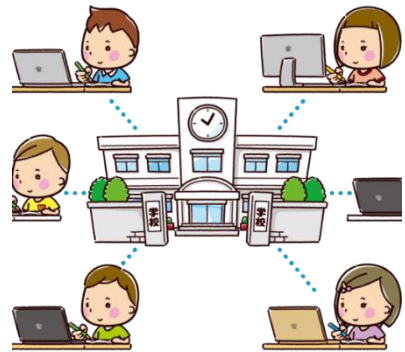
また、昨年度は多文化共生イベントとして、バドミントン大会を実施しました。日本語をもっと上達させたい生徒のみなさん、また、話を聞いてもらいたい、みんなと交流したい、という皆さんは、いつでも来てください！



オンライン日本語教室スタート

本校は、昨年度から埼玉県教育委員会より、日本語教育支援事業の拠点校に指定されています。事業の一環として、日本語の授業を週に1回オンラインで実施し、配信しています。昨年度は限られた学校が配信対象でしたが、今年度からは、全ての県立高校に配信されることになりました。もちろん、戸田翔陽高校の生徒も受講することができます。

オンライン日本語教室は、録画された授業を視聴するのではなく、Google Meet を利用した同時双方向の授業で、日本語の先生（本校の多文化共生推進員）と一緒に学びます。先生の質問に答えたり、自分でまとめて発表したりしながら日本語を学びます。また、他校の生徒と一緒に学ぶことで、日本語学習のモチベーションも上がります。興味のある生徒は、担任の先生か多文化教室の推進員に声をかけてください。



【今後の予定】

5月7日（土）学校公開&保護者会

5月9日（月）振替休業日（5/7分）

5月19日（木）～5月24日（火）中間考査